

ちばざんあんらくじ
千葉山安楽寺 (あかもんでら) もとてんだいしゅうみょうおんいんしんによじ 元天台宗妙音院真如寺

ぶつきょう じょうどしんしゅうほんがんじは ほんざんにしほんがんじ
仏教 浄土真宗本願寺派 (本山西本願寺)

ほんぞん あみだによらいりつぞう なもあみだぶつ
本尊 阿弥陀如来立像 (南無阿弥陀仏)

しんらんせいと れんによしようにん ひちこうそう せいとくたいし 絵像
親鸞聖人・蓮如上人・七高僧・聖徳太子 絵像

ちばひこたろうつねしげ てんだいしゅう じょうどしんしゅう かいしゅう
1259年(正元元年)千葉彦太郎常重 元天台宗を浄土真宗に改宗

おえぐんせづめ さぬきさいた
1515年(永正12年)安楽寺焼ける 麻植郡瀬詰・讃岐財田に移転

みよしながよし しょうかん こうざと きかん
1520年(永正17年)三好長慶の召還により郡里へ帰還

ねん きょうほう ねん しゅぬり さんもん たてる
1728年(享保13年)朱塗りの山門を建てる

ねん しょうわ ねん ほんどうさいけん
1938年(昭和13年)本堂再建

ねん へいせい ねん きやくでん のうぶたい くり たてる
1996年(平成8年)客殿(能舞台)庫裏を建てる

ねん へいせい ねん あかもん さんもん かいたいしゅうふく
2010年(平成22年)赤門(山門)解体修復

ねん へいせい ねん きやうどうこんりゅう
2006年(平成18年)経堂建立

ねん れいわ ねん じこうしゃ こんりゅう
2022年(令和4年)慈光舎(みんなの家)建立

くにとうろくゆうけいぶんかざいしてい さんもん ほんどう しょうろう しょいん
国登録有形文化財指定 (平成21年) 山門・本堂・鐘楼・書院



のうぶたい
能舞台

かがみいた
鏡板

おいまつ
老松の絵

ほんきょうばん
(反響板)

こうけん
後見

たいこ
太鼓

おおつづみ
大鼓

こつづみ
小鼓

ふえ
笛

さんげんしほう
3間四方

ばしら
シテ柱

ふえばしら
笛柱

床下に 大谷焼 甕5個配置



めつけばしら
目付柱

わきばしら
脇柱

ち
地

うたい
謡

ざ
座

たてものはいちず
建物配置図

しはいん
書院

きやくてん
客殿

のうぶたい
能舞台

くり
庫裏



ほんどう
本堂



しょうろう きょうどう
鐘楼・経堂

じこうしゃ
慈光舎

(みんな
いえ
の家)

さんもん
山門





浄土の庭落成法要

令和元年秋彼岸中日

親鸞聖人御誕生850年

立教開宗800年

慶讃法要 令和5年(2023)

記念事業

経蔵造営・浄土の庭・内陣荘
 巖(裾絵・戸帳)サンガの家(みんなが集う家)を計画



三宝(佛・法・僧)
 聖徳太子は篤く三宝を敬えと教えて下さいました。三宝を庭に表現
 上段「佛」浄土の庭
 中絶「法」乗隆の庭
 下段「僧」サンガの庭

